

以下の通り表記に誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことを訂正してお詫び申し上げます。

該当刷ページ	該当箇所	【誤】	【正】
初版 p.50	練習問題 [3]、 (3)穴埋め英文	The dog ( ) ( ) ( ) by my daughter.	The dog ( ) ( ) ( ) ( ) by my daughter.
初版 p.52	Q3 解説 2行目	区別されないことも多い。	区別されないこともある。
初版 p.56	Q11 解説 2行目	これには過去完了形を使われる。	これには過去完了形を使う。
初版 p.64	[3]、(2) 問題文 (英文)	He is making cake now.	He is making a chair now.
初版 p.81	[5]、(1)カッコ内	(形式主語を使った It - for - to do の形)	(形式主語を使った It - to do の形)
初版～3刷 p.89	下から9行目	彼は彼らの気持ちが	私は彼らの気持ちが
〃	下から7行目	私達は毎日遅くまで	私達は遅くまで
〃	下から4行目	the research by tomorrow	the research by next month
初版 p.93	最終行の下に追加		さらに前置詞から始まるものが3つ in -ing            ～するときに on -ing            ～するとすぐに of one's own -ing 自分で～した  最後に文全体を作る形として4つ。 What do you say to -ing 自分で～した There is no -ing   ～できない It is no use -ing   ～しても仕方ない It goes without saying that 言うまでもなく～  これで動名詞を使った慣用表現も大丈夫だ。
初版 p.100	Q2 解説1行目	形は同じで共にdoing である。	形は同じで共にdoing である。(昔は違う形だった)
初版 p.114	[1]、(1) 日本語訳	私は看護士になりたかった。	私は看護師になりたかった。
初版 p.120	最終行	立ち去る walk away	walk away 立ち去る
初版 p.125	[8]、(4)	for → of (人の性質 it - of - to do)	for → of (人の性質 It - of - to do)
初版 p.183	[7]、(2)	③(were ～ 仮定法過去)	③(仮定法過去)
初版 p.211	Q10 解説部分 6行目	some ～, and others ～ ～もいれば～もいる	some ～, and others ～ ～もいれば～もいる ※each other は難易度Aの表現だが便宜上ここに入れている。
初版 p.229	Q3 4行目	for Ken (ケンのために)	for Ken (ケンのために / にとって)
初版 p.299	CASE 41 アドバイス例 2行目	whose (誰を) に変えて～	whose (誰の) に変えて～